

—総括表—

◆ 事業計画

<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
柏尾地区、舞岡地区の2地区を担当しています。特に高齢化が進んだ南舞岡などの町内会・自治会もありますが、それぞれの地域にはその「まち」に根ざした活動をされている団体・個人も多く、そのまちの「強み」・「魅力」になっています。令和7年度は日々の取り組みや「とつかハートプラン」の地区計画推進を通して、新たな担い手の育成や認知症の理解、地域の施設、企業など社会資源との連携に力を入れ、このまちらしい「地域包括ケアシステム」の構築を目指します。地域のニーズに沿った買い物移動支援、「地域ケア会議」を通して、当ケアプラザがそれぞれの「まち」の特性に合ったネットワークを形成するパイプの役目を担っていきたいと思います。		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	第4期とつかハートプラン地区別計画の推進を支援します。また第5期とつかハートプラン地区別計画の策定に地域支援チームの一員として関わり連携のパイプ役となります。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の集いの場に積極的に参加し地域の方々との関係構築と情報収集に力を入れると共に、引き続きケアプラザから離れた地区には積極的に出向き、出張講座にて情報発信を行います。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	必要とされる買い物移動支援を行うために、地域、福祉施設など協議体等において話し合いを進め課題解決に向けて取り組んでいきます。特に買い物移動支援未導入の舞岡地区への導入に取り組めます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「認知症サポーター養成講座」をケアプラザの活動団体や地域の活動の場でも開催し、認知症など病気があっても地域で受け入れができる受け皿を作る。企業向けに認知症サポーター養成講座の開催に繋がるよう、DMを作成し、各企業へ周知声掛けをしていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域ケア会議について、ケアマネジャーにケアマネサロンやCM会議にて周知し、地域ケア会議の活用機会をつくる。今後も継続して各地区に分けて地域ケア会議を実施し、多職種、地域と顔の見える関係を作っていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

<input type="checkbox"/> 振り返り
<input type="checkbox"/> 区からのコメント

令和7年度舞岡柏尾地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	主体的に事業所選択ができるようにきめ細やかな情報提供を行い支援する。また疑義を持たれないように、数値(紹介率等)やお客様による事業所選定理由などを記録に残す。	事故・ヒヤリハット事例の検討により、事故の未然防止に努める。個人情報保護については、法人としての取扱いにかかるルールを定めるとともに、全職員を対象とした研修を年1回以上実施する。事故防止策として決められたルールを全職員で徹底して守る。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護保険制度のみに頼らない社会資源、地域の力を活かした介護予防プランを作成する。	地域の社会資源とも連携したケアプランの作成を行う
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	保健師(管理者)1名、主任ケアマネジャー1名、社会福祉士2名、予防プランナー(非常勤)1名	主任ケアマネジャー(管理者)1名、ケアマネジャー(常勤)3名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	レクリエーション活動等を通して社会交流につなげ季節も感じていただく。介護の重度化を防ぐ機能訓練を行う。特に個別機能訓練内容の強化を行う。	個別計画に基づいた機能訓練と、お客様お一人おひとりのペースに合わせたレクリエーションや社会交流のサービス提供を行う。	
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜日を除く) 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 40名	【実施日数】 週6日(日曜日を除く) 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 12名	

利用 料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の 額の算定に関する基準(厚生省告 示第十九号)及び横浜市介護予 防・日常生活支援総合事業実施要 綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)及び 指定地域密着型介護予防サービ スに要する費用の額の算定に関す る基準(厚生労働省告示第百二十 八号)に基づく金額	
	【その他料金】 食費 780円	【その他料金】 食費 780円	
職員 体制	生活相談員5名、看護師(機能訓 練指導員)5名、介護職員21名、 調理員7名、運転手8名	生活相談員5名、看護師(機能訓 練指導員)5名、介護職員13名、 調理員7名、運転手8名	
契約 者数 等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

(単位：円)

支出の部

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	0	△ 21,120	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市舞岡柏尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部						(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,546,364	0	31,546,364	0	31,546,364	横浜市より
内 受領額	31,546,364		31,546,364		31,546,364	
戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,150,623	0	6,150,623	0	6,150,623	横浜市より
内 受領額	6,150,623		6,150,623		6,150,623	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	雑収入（課税）のうちコピー代収入
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	上記以外の収入
その他	1,944,000		1,944,000		1,944,000	補助金事業収益（公費）
収入合計	39,824,987	0	39,824,987	0	39,824,987	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	35,643,987	0	35,643,987	0	35,643,987	法人本部経費は含まれておりません
内 本俸	23,749,260		23,749,260		23,749,260	職員俸給+非常勤給与
社会保険料	3,326,409		3,326,409		3,326,409	法定福利費支出
手当計	7,738,433		7,738,433		7,738,433	職員諸手当+職員通勤費+非常勤通勤費+職員賞与
健康診断費	53,260		53,260		53,260	福利厚生費(課税)のうち健康診断料
勤労者福祉共済掛金	767,625		767,625		767,625	福利厚生費(不課税)はまふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0		0	退職給付支出 退職共済掛金
その他	9,000		9,000		9,000	福利厚生費(課税)のうち、インフルエンザ接種補助費用
事務費 480,720	480,720	0	480,720	0	480,720	法人本部経費は含まれておりません
内 旅費	22,400		22,400		22,400	出張旅費
消耗品費	10,000		10,000		10,000	事務用品、衛生用品
会議諸費	10,000		10,000		10,000	運営協議会、会議開催費
印刷製本費	24,117		24,117		24,117	コピーカウント料、印刷代
通信費	204,203		204,203		204,203	電話料金、郵送料、インターネット通信費
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	自動販売機目的外使用料
戻 入			0		0	
その他			0		0	AED、空気清浄機、玄関マット
備品購入費			0		0	デスクチェア、
図書購入費			0		0	地図、書籍
施設賠償責任保険			0		0	施設賠償責任保険
職員等研修費	10,500		10,500		10,500	研修受講料
振込手数料			0		0	為替手数料、振込手数料
リース料	180,000		180,000		180,000	ソフト使用料、サーバ賃借料、PC再リース料、車両再リース料
手数料	19,500		19,500		19,500	IDサービス手数料、残高証明書発行手数料、はかり検査手数料
地域協力費			0		0	社協年会費、諸会費
公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
消費税			0		0	
戻 入			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	※中小事業費は、食費、印刷費、旅費以外の各種事業費、施設整備費、施設管理費、インフルエンザ接種費、福利厚生費
事業費	1,885,280	0	1,885,280	0	1,885,280	法人本部経費は含まれておりません
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	750,000		750,000		750,000	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)等
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)等
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)等
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	321,280		321,280		321,280	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)等
その他			0		0	
管理費	1,689,000	0	1,689,000	0	1,689,000	法人本部経費は含まれておりません
内 光熱水費	1,150,000		1,150,000		1,150,000	水道光熱費
清掃費	362,936		362,936		362,936	日常清掃
機械警備費	31,434		31,434		31,434	機械警備委託費
設備保全費	105,000	0	105,000	0	105,000	
内 空調衛生設備保守	80,000		80,000		80,000	冷温水発生機保守費
消防設備保守			0		0	消防設備点検費
電気設備保守	25,000		25,000		25,000	電気設備点検費
害虫駆除清掃保守			0		0	害虫駆除
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	植栽管理、エレベーター、他保守
共益費			0		0	
その他	39,630		39,630		39,630	ルート回収経費
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算欄→指定額を記載 決算欄→施設の小破修繕
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	39,824,987	0	39,824,987	0	39,824,987	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	自主事業参加費収入
自主事業費 支出	1,255,280	0	1,255,280	0	1,255,280	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)等
自主事業 収支	△ 1,255,280	0	△ 1,255,280	0	△ 1,255,280	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:横浜市舞岡柏尾地域ケアプラザ

R7年4月1日～R8年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収 入	介護保険収入	11,965		11,965	40,529		40,529	95,233		95,233	37,283		37,283
	その他	0	0	0	917	0	917	401	0	401	0	0	0
	受託事業収入(追加配布額)			0			0	0		0			0
	認定調査委託料			0	594		594			0			0
	原案作成委託料			0	323		323			0			0
	補助金			0			0	0		0			0
	その他			0			0	401		401			0
	収入合計(A)	11,965	0	11,965	41,446	0	41,446	95,634	0	95,634	37,283	0	37,283
支 出	人件費	1,339		1,339	28,787		28,787	74,656		74,656	31,359		31,359
	事務費	7,857		7,857	2,540		2,540	5,759		5,759	1,633		1,633
	事業費	0		0	8		8	8,856		8,856	2,666		2,666
	管理費	0		0	0		0	6,710		6,710	2,083		2,083
	その他	2,769	0	2,769	10,111	0	10,111	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	本部繰入金	2,659		2,659	9,811		9,811			0			0
	その他	110		110	300		300			0			0
	支出合計(B)	11,965	0	11,965	41,446	0	41,446	95,981	0	95,981	37,741	0	37,741
収支 (A)－(B)		0	0	0	0	0	0	-347	0	-347	-458	0	-458

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	ふれあいサロン	H12	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・外出の促進(引きこもりの防止)仲間作りの促進を図る。 ・各種事業の案内・報告を行うことで他の事業への参加も促進する。 ・地域との関係強化とボランティアの方など新たな地域住民との出会い。	1:高齢者		毎月第四木曜日 年12回 午前1時半から午後2時半まで 5 多世代を対象としたサロン。月替わりにイベントを実施し、地域住民同士の交流、つながりづくりを図る。				
2	童唱会	H16	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・歌を通して参加者同士の交流を図り、仲間作りにつなげる。 ・ケアプラザや地域で活動する音楽団体の発表の機会を提供する。	1:高齢者		毎月第一水曜日 全12回 午前1時から午後2時10分まで 5 前半は唱歌や童謡を合唱、後半は講師による演奏会や地域団体の音楽鑑賞を行う。				
3	まいまいクラブ	H16	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・親子で気軽に遊ぶことが出来る居場所を提供する。 ・子育て支援情報を集約して提供する。 ・仲間作りのきっかけを提供する。	3:養育者及び乳幼児		毎月第一木曜日 全12回 午前10時～午前11時30分 4.5 親子とふれあい、親同士の情報交換、仲間づくりなどの場を提供する。子育て支援事業への参加案内等も行う。				
4	舞クラス	H26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・発達障がいを持つ子どもの保護者同士のつながりを作る。 ・将来も地域で自立して過ごすことができるよう、学校卒業後の進路について考える機会を提供する。	2:障害児・者		個別支援級に通うお子さんの保護者を対象に、施設見学や、交流会、講演会を開催する。				
5	あったまり場	H19	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・精神障がい者の外出、活動の機会を提供し、引きこもりを予防する。	2:障害児・者		毎月第三火曜日 5 午後2時～午後3時まで 精神障害者の引きこもりを予防し、外出の機会及び活動の場を提供する。				
6	あったまり場講演会	H31	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障がいについての正しい理解を普及啓発する。	5:地域		年1回 2 戸塚区自立支援協議会に協力を仰ぎ、地域での見守り合い、日頃からのかかわり合いの大切さを発信する。				
7	星空さんぽ	H31	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・宇宙について興味を持つきっかけを作る。 ・地域住民の方に得意なことを活かして活躍してもらう。 ・ケアプラザの存在について知ってもらう。	4:子ども・青少年		夏4回シリーズ、冬2回シリーズで計画中。 5 昨年はZOOM開催したが、今年度は対面開催予定。地域の小中学生に広く周知し、ケアプラザの場を活用する。				
8	ケアプラザ文庫	H20	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・地域の方からの寄贈の本やケアプラザが購入した本の貸し出しを行い、幅広い世代の方にケアプラザを気軽に利用してもらうきっかけを作る。	5:地域		通年 書籍の貸し出しを行うことで、気軽に立ち寄れる場であることを周知する。				
9	舞柏フリースペース	H24	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・情報ラウンジのスペースを地域の方に開放し、憩いの場として活用してもらう。	5:地域		通年 4 近隣にお住まいの方や小中学生の居場所として情報ラウンジを開放する。転入された方や、ケアプラザを始めて利用される方が情報を得られるよう各種チラシの配架を行う。				
10	貸館団体交流会	H22	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・貸館利用団体へ貸館利用規則を改めて周知し適正な利用につなげる。 ・各団体の活動の活性化、ボランティア活動への発展を図る。 ・貸館利用団体との意見交換により、地域のニーズを把握する。	5:地域		12月 年1回 貸室の利用の説明、各団体の活動紹介、利用にあたっての意見交換を行う。ケアプラザで行うことが出来るボランティア活動についても情報提供する。				
11	調理室清掃ボランティア	H21	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・普段は別々に活動されている調理団体同士の親睦を図るとともに、普段使っている調理器具の点検を行う。	5:地域		6月/12月 年2回 調理団体とともに、調理室の清掃と意見交換を行う。また、調理団体同士の交流の場を提供し、団体の枠を超えた仲間づくりの場とする。				
12	ふれあい伝言板	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域に必要な情報をケアプラザや住民自らが発信する場とし、地域活動の活性化を目指す。	5:地域		通年 ケアプラザを利用する方々に、貸室利用団体の活動や地域情報を発信する。ボランティアの募集やサークルのメンバー募集を行うことで、地域活動の活性化につなげる。常時開催。				
13	ボランティア交流会	H13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・日ごろ個々にボランティア活動をされている方々が一同に会し、交流を図ることで、ボランティア活動の活性化を図る。	5:地域		11月 年1回 ケアプラザや地域でボランティア活動を行っている方を対象に、各々の活動紹介や、意見交換を行う。ボランティア同士の交流の場であるとともに、スキルアップ講座も行う。				
14	草取りボランティア	H17	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・ケアプラザの庭及び建物周囲の雑草除去、樹木の剪定を行う事により、ケアプラザ全体の美観保持を図る。また、この作業に多くのボランティアが参加することで相互の交流や、新たなボランティアの発掘を図る。	5:地域		5月、10月 年2回 ケアプラザを利用する地域や団体等からボランティアを募り、敷地内の草取り、簡単な庭木の剪定など実施する。地域住民同士の交流も図る。				
15	花植えボランティア	R3	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	・ケアプラザに草花を植えるボランティアを募集することで、コロナ禍でも活動しやすい新たなボランティアの場を創出する。また、活動を通して新たな仲間づくりも促進する。	5:地域		毎月第4金曜日13時～14時に開催。 1 ケアプラザ敷地内での花植えや整備を行う。時期によって、地域の「舞岡はなさかクラブ」とも協働をはかる。				
16	舞柏ケアプラザ祭り	H17	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・3年ぶりの開催。広く地域住民の方々に対して、ケアプラザの存在や機能および役割を周知する。 ・広く地域住民の方々に対して、地域にある事業所や、社会資源、地域住民の活動を周知する。	5:地域		模擬店、各種イベント、展示を行う。地域の幅広い世代の方が参加できる内容とし、その後のケアプラザ利用につなげる。				
17	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H29	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	・元気な高齢者がボランティア活動に参加することで、健康維持と介護予防、社会参加や地域貢献を通じ「生きがい作り」「仲間作り」を推進するためのきっかけを提供する。	1:高齢者		希望に応じて随時開催 シニアボランティアポイントに登録されていない方に、身近な施設で登録できる勉強会の場を設ける。				

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
18	男の教室	H29	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	・定年退職後の男性を対象に、引きこもりを防止し、地域住民として新たな関係作りをしていく。 ・各種講座で既存のボランティア団体の方との交流を図り、活動や参加に繋げていく。	5:地域		9月から12月まで計5回の連続講座。 やってみたかったこと興味のあることの講座を通して、ともに作業を行い同じ時間を過ごすことで仲間づくりをする。				
19	男性の地域デビューを考える会	H30	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	・「男の教室」修了者の有志を対象とし、やりがいを持ち役目を担い、交流や活動を継続していく。	5:地域		定例会:月1回 その他は必要に応じて開催。 メンバーと協働し本年度の講座(男の教室)を企画・運営する。				
20	包丁とぎボランティア育成講座	R2	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	・「男の教室」参加者や地域の方が包丁研ぎを通して、ボランティア活動のきっかけづくりと自主活動化を目指す。	5:地域		2か月に1回第3水曜日に開催 地域の福祉施設との連携しボランティア活動をする 것을 目指す。				
21	かしおのこども食堂	H31	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	・「かしおのこども食堂」の継続的活動を支援する。子供に限らず地域のつながりの場としての居場所作り。 ・ボランティア創出と活躍の場を目指す。	4:子ども・青少年	1.5	毎月第2金曜。16:30から30分毎受け付けて開催。 運営委員会の定例会を定期的に開催する。(協議体)				
22	スマホ倶楽部★	R3	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	・スマホ講座参加者のフォローアップの集い。高齢者の方が気軽に質問したり、繰り返し使うことで慣れていただき、生活に役立てたり、つながりが持てるようにする。	1:高齢者		毎月第4火曜日 ミニ講座と自由に質問コーナー				
23	サロンMOD	R4	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	誰もが気軽に立ち寄れる居場所の創設。多様な世代が交流する場として自治会館を利用した地域の活性化を目指す。	5:地域	1.4	毎月第2土曜日 講座と体操、茶話会				
24	剪定クラブ	R6	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	プチボランティアも高齢化で閉会した。ケアプラザ内の植栽の世話や簡単な修繕をするボランティアグループを新たに立ち上げ、可能であれば自主化と戸別訪問するボランティアグループを目指す。	5:地域	1	毎月第3火曜日(8,9,1,2,3月休み) 必要に応じて 9:30～11:30				
25	シーズンフィットネス	R6	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防普及強化業務委託事業 介護予防	1:高齢者		年4回実施する。お元気な高齢者を中心に地域の方も参加可能。立位中心の体操教室。				
26	地域介護予防活動支援 講師派遣(de出張講座)	R4	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	介護予防普及啓発活動 サークル後方支援、自主化支援、介護予防出前講座等	1:高齢者		地域のサロンから依頼を受け、サロン集客周知、参加者募集・増、サークル自主化の支援をする。				
27	健康相談(かすみ草)	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域で実施している1人暮らし高齢者向けサロンでの出張健康相談	1:高齢者		奇数月の第2木曜日に地区センターで地域の民生委員が担当となり開催されている一人暮らし高齢者向けのレクレーション食事(お弁当)会。開催時間前に健康相談を実施。				
28	エンジョイまいか塾	H25	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	自分らしく生きるために、または家族の為に、生活・介護等の情報提供を行う。	5:地域		地域に出て専門家や包括職員が講師となり、今後の生活に役立つ知識を伝えていく。地域のサロン等でも不定期に出張講座を行う。				
29	ほーめっと協力区民向け勉強会	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	区民向けに医療連携の中心である「ほーめっと」に協力頂き、勉強会を実施。医療について区民、事業所あてに情報提供できる場の確保につなげる。	1:高齢者	6	年3回程度開催 認知症等の研修を地域の方、ケアマネジャーにも声をかけ勉強の機会を作る。				
30	介護者のつどい「ふきのとう」	H27	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者が集まって日頃の苦労や経験、思いを語り合うことにより、介護者が抱える孤立感の軽減につなげる。	5:地域	1	年回6回開催予定。 介護者同士の交流や情報交換、勉強会を実施。老健千の星・よこはま、恒春の丘など4施設に講師として協力頂き、各回テーマを決めて勉強会を実施していく。				
31	終活・権利擁護シリーズ講座	R3	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・元気なうちから将来について備えるきっかけをつくる。 ・介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らしていくために必要な知識を提供する。	5:地域		年3回位 ケアプラザや町内会館等で、終活・権利擁護に関する講座等を開催し、エンディングノートの普及啓発も行う。				
32	認知症啓発講座(イムス東戸塚リハビリ病院)	R6	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域の方に認知症を正しく理解してもらい、認知症の人とその家族を支える地域をつくる。 ・エリアのキャラバンメイトへ認知症に関する情報提供を行い、活躍の場へ繋げる。	5:地域	6	イムス東戸塚リハビリ病院向けに認知症サポーター養成講座を開催する。				
33	大人の体力測定	R4	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	コロナ下だった際の外出を控えによるフレイルが懸念される地域高齢者の介護予防。舞岡地区センター、舞岡保健活動推進委員との共催で、施設及び地域連携を強固にしていく。	1:高齢者	5	年1回位実施予定。 舞岡地区センター体育室にて健康測定とコグニサイズ講座、卓球体験、総合相談受付。				
34	地域ケア会議	R3	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症相談の増加から、地域でゆるやかに見守る為の体制づくりと、CM、民生委員との連携体制の強化をも目的として開催。 ・インフォーマル構築の為の情報収集。	1:高齢者	5.6	年に1～2回開催予定。 民生委員や参加者が参加しやすい場所を確保し、地域ケア会議を開催していく。				